

熊本地震 追悼・復興祈念行事

熊本地震・1周年報告会

● あすの熊本のため日本学術会議と30学会が集います ●

日 時：平成29年4月15日（土）11：00～18：20

会 場：熊本県庁本館 地下大会議室（熊本市中央区水前寺6-18-1）

主 催：内閣府 日本学術会議 防災減災・災害復興に関する学術連携委員会
熊本県
防災学術連携体（防災に関わる55学会のネットワーク）

がんばるけん！
くまもとけん！



©2010 熊本県くまモン

開催趣旨

平成28年4月14日、16日に発生した熊本地震から1年目にあたる平成29年4月15日に、地震・災害・救援・復興等に関わる各学会の調査状況を地元の方々に伝えると共に、熊本県・熊本市からも復旧・復興に関わる情報を発信し、関係者間で更なる情報共有をはかり、今後の防災減災・災害復興に役立てるために、一周年報告会を開催する。

定 員：450名 参加費：無 料

申込方法：下記防災学術連携体ホームページからお申込下さい

* 当日の発表資料・ポスターセッション詳細資料はホームページに掲載

<http://janet-dr.com/>

ポスターセッション：地下大会議室の内外 同日 11:00-13:00、15:31~15:46(休憩)、18:00-18:20

子ども環境学会	熊本地震におけるこどもの遊び環境活性化支援活動について - 益城町被災幼稚園・保育園におけるあそび環境改善アドバイス -
地域安全学会	(調整中)
地理情報システム学会	携帯電話位置情報を用いた熊本地震における避難場所の分布
日本応用地質学会	日本応用地質学会の2016年熊本地震に対する調査報告
日本火災学会	熊本地震における地震火災調査の報告
日本看護系学会協議会(日本精神保健看護学会)	熊本地震における看護者の役割 - 急性期から慢性期にいたるこころのケア -
日本計画行政学会	地域社会内部の連携および広域連携による復旧・復興への提言
日本災害看護学会	行政の保健福祉対応への支援活動で見出された教訓と今後の展望
日本災害復興学会	熊本地震の復興の基本方向 - 東日本大震災と中越地震の復興に学ぶべきこと - (仮)
日本地震学会	地震観測から見た熊本地震の地震像
日本自然災害学会	熊本地震による阿蘇山地の土砂災害の特徴について
日本第四紀学会	第四紀学を活用した2016年熊本地震の調査)検討中
日本地すべり学会	熊本地震関連地すべりの特徴と調査時の留意点について
日本造園学会	熊本地震における都市公園の利用実態
日本地質学会	2016年熊本地震を引き起こした地質学的背景
日本緑化工学会	熊本地震災害から学ぶ“緑”の役割とその再生

プログラム



13:00 開会

司会：日本学術会議会員 米田雅子(防災学術連携体幹事・事務局長)
熊本県

主催挨拶：日本学術会議会長 大西 隆(豊橋技術科学大学学長)
熊本県知事 蒲島郁夫

趣旨説明：日本学術会議 防災減災・災害復興に関する学術連携委員会委員長 和田 章(東京工業大学名誉教授)

挨拶：日本自然災害学会会長 高橋和雄(長崎大学名誉教授)

13:15 I 学会発表(各11分+グループ質疑5分)

① 熊本地震の観測と現象解明

- 日本活断層学会 「熊本地震と活断層—地震断層調査からわかったこと—」 同学会副会長 鈴木康弘(名古屋大学教授)
- 日本地震学会 「2016年熊本地震で観測された強震動について」 同学会災害調査委員会委員長 松島信一(京都大学教授)
- 日本リモートセンシング学会 「平成28年熊本災害を対象とした衛星データの観測・処理解析結果」 同学会対外協力委員会副委員長 伊東明彦

② 地震の被災状況と対策について

- 日本建築学会 「熊本地震における建築物の被害と教訓」 同学会 九州支部災害委員会委員長 高山峯夫(福岡大学教授)
- 空気調和・衛生工学会 「熊本地震における設備被害の傾向と地震後の継続使用への取組みについて」 同学会設備耐震対策小委員会主査 木村 剛
- 日本機械学会 「産業施設及び機械構造物の耐震設計の現状と効果に関して」 同学会被害調査WG主査 藤田 聡(東京電機大学副学長)
- 土木学会 「社会基盤施設の復旧・復興に向けて」 松田泰治(熊本大学教授)
- 農業農村工学会 「農地・農業用施設・農村における熊本地震の被災状況と対策」 山下裕作(熊本大学教授)

③ 土砂災害・風水害と対策について

- 日本森林学会 「熊本地震による林地被害と対策」 黒川 潮(国立研究開発法人森林総合研究所 九州支所山地防災研究グループ長)
- 砂防学会 「熊本地震による土砂災害の実態と今後の対応」 同学会会長 丸谷知己(北海道大学教授)
- 地盤工学会 「熊本地震による斜面災害と二次災害に備えて」 同学会熊本地震地盤災害調査団長 北園芳人(熊本大学名誉教授)

15:31 休憩

15:46 学会発表(各11分+グループ質疑5分)

④ 情報提供・避難・救援・復旧・復興について

- 日本災害情報学会 「災害対応の標準化を目指した熊本地震における行政の災害対応の分析」 沼田宗純(東京大学講師)
- 日本集団災害医学会 「熊本地震における災害医療対応」 同学会理事 近藤久禎(国立病院機構災害医療センター副災害医療部長)
- 廃棄物資源循環学会 「災害廃棄物処理実行計画策定支援のための現地調査報告」 同学会会長 島岡隆行(九州大学教授)
- 日本地震工学会 「2016年熊本地震の震災対応における支援と受援の双方からの教訓」 同学会会長 目黒公郎(東京大学教授)

16:35 II 熊本県・熊本市の発表

熊本県からの発表(30分)

- ① 災害時の対応 熊本県危機管理防災課課長 間宮将大
- ② 復旧復興プラン 熊本県知事公室政策調整監 府高 隆

熊本市からの発表(20分)

- ① 災害時の対応 熊本市総務局 危機管理防災総室室長 小原裕治
- ② 熊本城の再建計画 熊本市経済観光局 熊本城調査研究センター副所長 網田龍生

防災学術連携体参加学会 (2017年1月30日時点)

17:25 III 全体質疑

17:50 閉会の言葉

防災学術連携体代表幹事 廣瀬典昭
熊本県

18:00 閉会

(参考情報) 日本学術会議 防災減災・災害復興に関する学術連携委員会は、防災学術連携体(防災減災・災害復興に関する55学会のネットワーク)と連携して、28年5月2日に熊本地震・緊急報告会(17学会発表)、7月16日に熊本地震・三ヶ月報告会(23学会発表)を開催してきた。その後、熊本県・大分県周辺では、熊本地震の余震、阿蘇山の噴火、雨による土砂災害の多発が懸念されており、各学会は調査や支援活動を継続し、多くの知見を蓄積しつつある。このたびは、30の学会が全国から集まり、熊本地震に関する調査結果を発表およびポスター展示する。

安全工学会	日本看護系学会協議会	日本地すべり学会
横断型基幹科学技術研究団体連合	日本機械学会	日本自治体危機管理学会
環境システム計測制御学会	日本気象学会	日本社会学会
空気調和・衛生工学会	日本救急医学会	日本集団災害医学会
計測自動制御学会	日本計画行政学会	日本造園学会
こども環境学会	日本建築学会	日本第四紀学会
砂防学会	日本原子力学会	日本地域経済学会
石油学会	日本公衆衛生学会	日本地球惑星科学連合
ダム工学会	日本古生物学会	日本地形学連合
地盤工学会	日本学術会議 SCIENCE COUNCIL OF JAPAN	日本地質学会
地域安全学会		日本地図学会
地理情報システム学会	日本コンクリート工学会	日本地理学会
土木学会	日本災害看護学会	日本都市計画学会
日本応用地質学会	日本災害情報学会	日本水環境学会
日本海洋学会	日本災害復興学会	日本リモートセンシング学会
日本火災学会	日本自然災害学会	日本緑化工学会
日本火山学会	日本森林学会	日本ロボット学会
日本風工学会	日本地震学会	農業農村工学会
日本活断層学会	日本地震工学会	廃棄物資源循環学会